

# 台湾の食糧自給率と今後の発展

所属ゼミ：バートルゼミ

発表者：エン コウメイ・ヒョウシケン・ヨウ セイガ

・目次

② 研究背景・問題意識

②食糧自給率とは何か、なぜ食糧自給率が非常に重要なのか

③ 周辺国と台湾の食糧自給率

④ ロシアとウクライナの戦争が他国の食糧自給率にどのような影響を与えているのか

⑤ 台湾、食糧自給率低下への対策は？

⑥ 台湾の今後の発展はどうか、国際情勢の影響を受けているのか。

・研究背景・問題意識

近年、世界人口の増加から食料不足問題が危惧されている。直近ではロシアによるウクライナ侵攻に伴い世界の穀物価格が高騰しており、農業の必要性が再認識されている。そこで世界各国の食糧自給率は農業を測る基準となり、多くの国や地域では台湾、韓国、日本などの国の食糧自給率が低いため、私たちは台湾を研究対象として選び、研究目的は食糧自給率が何であるか、食糧自給率が低下すればどんな結果になるかなどを簡単に認識することにある。

・研究内容

今年、台湾の食糧自給率の低さがニュースになった。今回の研究の目的は、台湾の食糧自給率の低下の原因とそれがもたらした影響を調査することであり、ロシアとウクライナ戦争が行われた1年後、世界各地の食糧価格の高騰に伴い、世界各国の農業に与える影響も問題である。私たちは台湾の農業に対する政策と措置を調査し、食糧自給率の回復と農業の発展に変化があるかどうかを見てみた。また、国際情勢の変動が台湾にどのような影響を与えるか。